

# ふくい街角景気速報

(平成21年1月分)

調査期間 平成21年1月20日～30日 (回答率: 100%)

## 概況

(総合判断)

景気の現状は一段と悪化している。

■景気の現状判断DI 12.8

小売関連の来客数・客単価の減少、企業における受注量の減少、雇用情勢の急速な悪化など、景気の厳しい状況が伺える。  
一方、「日常の食料品の売上げは大きく変化していない」という声もあり、景気悪化の影響が比較的少ない事業者も見られる。

■景気の先行き判断DI 22.5

景気の先行き不透明感、個人消費の冷え込み、雇用調整増加の懸念など、景気の先行きを厳しく見ていることが伺える。  
一方、「新しい開発商品の売上げが増加していくと思われる」、「春の商戦時期に向けていくつかの企画を提案されている」という声もあり、先行きを好転傾向とする事業者も見られる。

(参考) DI値について

DI値が50の場合は横這いを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← ← ← 50 → → → 100  
悪くなっている ← ← 変わらない → → 良くなっている

< 目次 >

調査の概要	1 P
調査結果	
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由	
(1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	9 P
4. 参考	
(1) 調査対象の構成	1 4 P
(2) 調査票	1 5 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速かつ的確に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	40	22	13	5
坂井	坂井市、あわら市	10	6	4	0
奥越	大野市、勝山市	13	8	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	6	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	21	12	6	3
	計	100	54	34	12

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月20～末日に調査実施し、翌日初旬に公表。

### 3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

## 調査結果

### 1. 景気の現状判断DI

1月の現状判断DIは、12.8となり、横ばいを示す50を大きく下回った。

また、「悪くなっている」とする回答が約6割を占めている。

回答者の判断理由として、「来客数や客単価が減少している」、「高額商品の売上げが落ちている」、「受注量が減少し、販売価格も下落している」、「求人数が減少している」といった意見が多かったほか、「年明けから、財布のひもが固くなったように感じる」、「新年会を取りやめる企業がある」、「屋の駅前周辺など、人の動きが少ない」といった声があった。

こうしたことから、景気の厳しい状況が伺える。一方、「日常の食料品の売上げは大きく変化していない」という声もあり、景気悪化の影響が比較的少ない事業者も見られる。

#### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		12.8						-
家計動向関連		15.3						-
小売		14.0						-
飲食		31.3						-
サービス		8.3						-
企業動向関連		11.0						-
製造業		11.5						-
非製造業		9.4						-
雇用関連		6.3						-

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(1月調査結果)  
現状判断DI 17.1

#### ○回答別構成比

	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなっている		0.0%						-
やや良くなっている		2.0%						-
変わらない		6.0%						-
やや悪くなっている		33.0%						-
悪くなっている		59.0%						-

## 2. 景気の先行き判断DI

1月の先行き判断DIは、22.5となり、横ばいを示す50を大きく下回った。

また、「良くなる」「やや良くなる」とする回答は1割未満となっている。

回答者の判断理由として、「景気が良くなる要素が見当たらない」、「今後も消費者の買い控えが続くと思う」、「雇用調整の増加が懸念される」といった意見が多かったほか、「旅行商品の団体等の先行予約状況が芳しくない」、「出張回数が減少し、宿泊客が減少するのではないか」といった声があった。

こうしたことから、景気の先行きを厳しく見ていることが伺える。一方、「新しい開発商品の売上げが増加していくと思われる」、「春の商戦時期に向けていくつかの企画を提案されている」という声もあり、先行きを好転傾向とする事業者も見られる。

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年	2009						
	月	1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		22.5						-
家計動向関連		23.1						-
小売		22.1						-
飲食		43.8						-
サービス		12.5						-
企業動向関連		22.1						-
製造業		25.0						-
非製造業		12.5						-
雇用関連		20.8						-

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(1月調査結果)  
先行き判断DI 22.1

### ○回答別構成比

	年	2009						
	月	1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなる		0.0%						-
やや良くなる		9.0%						-
変わらない		17.0%						-
やや悪くなる		29.0%						-
悪くなる		45.0%						-

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計 動向	嶺南	スーパー	・年末はおもてなし素材がそこそこ売れた。 ・年明けからは、財布のひもが固くなったように感じる。
		福井	コンビニエンスストア	・売り上げや客数が3ヶ月前と同程度。
		福井	百貨店	・食品の売上げは毎日の生活の中で必要なものであるため、大きく変化することはなかった。
	企業 動向	福井	不動産	・一部地域においては、景気の下向により仲介件数が減少しているが、全体的には横ばいもしくは若干多くなっている。
		福井	繊維	・受注量が20%ダウンと変化がない。
		丹南	眼鏡	・安定した顧客があり、1月までの受注は変わらない。
やや悪くなっている	家計 動向	奥越	精肉販売店	・お正月が明け、財布のひもを締めているように感じる。
		嶺南	ドライブイン	・来客数や販売量などが減少。
		奥越	ショッピングセンター	・極端に売上げが落ちている状況ではないが、例年よりも下降していると感じている。 ・食品の売上げも下降ぎみである。
		福井	ビジネスホテル	・固定客が多く、大きな変動はないが年明けの通常の状態に戻るスピードが遅い（出足が鈍い）。 ・宿泊客数および客室稼働率が上がらない。
		坂井	土産品等販売店	・来客数が減ってきている。
		嶺南	タクシー運転手	・忘年会、新年会等、例年に比べて人の動きが少ない。 ・スナック等も客の入りが悪い。
		奥越	商店街	・来客数、客単価の減少から。
		嶺南	商店街	・小浜市は他地域と比べると、観光業・若狭塗箸業が好調であること、また大企業の下請けが少ないことで、影響が少なかったようだが、1月の中旬から悪くなっている業種が増えてきたようである。
		福井	百貨店	・コーディネートを意識した買上げ、まとめ買いがなくなっている。売れるのは単価が低い商品。
		嶺南	ショッピングセンター	・事務所で取り扱う両替の金額が少なくなっている。 ・買い物客が小銭をよく使った買い物をするため、高額商品が売れず客単価が減少している。
		嶺南	大型小売店	・競合店の出店による来客数の減少。
		嶺南	家電量販店	・高額商品の売上げが落ちている。
		奥越	特産品等販売店	・時期的（1月、雪の季節）な影響があり、観光客（来客）数の減少、販売品（大きなウェートを占める農産物）の減少が大きく響いている。

現状	分野	地区	業種	理由
	家計 動向	福井	飲食店	・来客数、売上げの減少。
		福井	コンビニエンスストア	・客単価が下がっている。
		福井	飲食店	・競合店の出店が加速し、客足が分散されてきている。
		福井	居酒屋	・企業の年末の休日が多かったため、12月の来客数が減少した。1月も前年に比べ、来客数が落ちている。
		坂井	居酒屋	・平日の客の出足が悪くなっている。
		福井	割烹	・来客数と単価が少し下落している。
		坂井	温泉旅館	・新年会取りやめの企業がある。 ・あわら温泉全体の客数が減少。
	嶺南	旅館	・客単価引き下げ要求があるが、応じていないため、客数が少し下がっている。 ・12月以降、厳しくなってきた。	
	企業 動向	嶺南	化学・プラスチック	・受注量の減少と販売価格の下落
		嶺南	建設	・材料費の高騰の影響が依然続いている。
		福井	薬品	・景気の悪化により発注元の内製化が拡大し、受注量が減少する事例が出ている。
		福井	商社	・前年同期に比べ、販売量が落ち込んでいる。
		福井	化学・プラスチック	・受注量や販売量が、住宅以外の車両および家電製品の落ち込みにより、悪くなっている。
		丹南	鉄鋼	・取引先からの受注量に陰りが見られるほか、前年に比べ受注残に対する納期の督促が少なくなっている。
	雇用	福井	就職情報誌編集者	・求人数の減少。
		丹南	高校就職担当者	・周辺企業の様子。
		嶺南	大学就職担当者	・求人企業の動向（採用予定者数の縮減、採用活動の効率化）
	悪くなっている	家計 動向	福井	商店街
丹南			商店街	・売上げが5～6%減少している。客数はそれほど減少していないが、消費マインドの冷え込みにより客単価が減少している。
嶺南			商店街	・来客数、客単価の減少から。
丹南			小売販売店	・客層の多くは20～40代のサラリーマンであるが、このところ残業がなくなり、収入が減っていることもあって、遊ぶお金が少なくなっているようだ。 ・事情はよく分からないが、このところ、発注した商品がスムーズに問屋に入ってこない状況にある。
福井			百貨店	・11月はボーナス払いが解禁になるため高額品の売上げが極端に増えるが、それがなかった。 ・12月はクリスマス商戦で通常高額品がよく売れるが、3百万円以上の商品はほとんど売れなかった。 ・1月は11、12月と比べれば持ち直しているが、3ヶ月前と比べると悪くなっている。珍しいもの、本当に良いもの、コストパフォーマンスに優れているものは売れている。

現状	分野	地区	業種	理由
	家計動向	奥越	ドラッグストア	・客単価が下がっている。特に高額化粧品。
		福井	文具販売店	・販売量の減少。1月からの仕入単価の上昇。
		坂井	衣料品販売店	・店舗来店客数が少なくなっている。 ・衣料品販売業界全体としてモノが売れないという話を聞く。 ・12月が暖かかったので歳末商戦が不振だった。
		嶺南	自動車販売、整備	・来店数の減少はもとより、量的質的にユーザーの購買欲は低下しており、競争が激化している。
		奥越	自動車販売、整備	・競争相手の様子
		奥越	写真館	・客単価は落ちていないが、購入までに若干足踏みする傾向が見られる。 ・少子化の影響もあるためか、例年に比べ、来客数は少なくなっている。
		福井	ビジネスホテル	・来客数および宿泊者数が減ってきている。 ・特に宿泊者数は11・12・1月と対前年および対計画において大幅に減少。
		嶺南	土産品等販売店	・バスツアーが低調。
		坂井	旅行代理店	・来客数以上に販売量の低下が目立ってきている。特に数か月先の受注は明らかに停滞している。 ・メーカーより低価格商品が追加設定されているが、反応は鈍い。
		福井	家電量販店	・客単価の減少。
		福井	ショッピングセンター	・客単価が下がっている。ただし、食品は全般的に売上げがアップ。 ・来客数に比べ、レジ客数が減少しており、買い控え傾向が強まっている。
		福井	ショッピングセンター	・客単価が下がっている。特にファッション店舗が苦戦している。
		坂井	ショッピングセンター	・来客数、客単価の減少。高単価商品の動きが特に鈍い。
		丹南	ショッピングセンター	・雇用が落ち込み、生活必需品以外の商品における客単価の大幅な下落や買い控えから。
		奥越	ショッピングセンター	・売上げの低下。
		丹南	スーパー	・客数が減少の中、不景気感から買上げ点数が減少。
		福井	スーパー	・来客数の減少。
		丹南	美容室	・来店客数が減少している。 ・同業他社においても同様の傾向にある。
		丹南	菓子製造・販売店	・平日の来店客数が減少している。 ・忙しい日とそうでない日をはっきりしてきたと感じる。
		福井	福祉サービス	・将来への不安から高齢者の防御意識が高まっている。
福井	旅行代理店	・来店客数・販売額とも落ちてきているのと、個人・団体とも先行受注が減っている。		
福井	タクシー運転手	・人があまり出ていない。特に昼の駅前周辺、夜の片町。 ・今まで電話があった会社関係も電話回数が減っている。		

現状	分野 企業 動向	地区	業種	理由
		福井	化学・プラスチック	・11月以降、受注量が大幅に落ち込んでいる。従来は、徐々に落ち込んだが、今回は未だ経験したことがないような一気の落ち込みであった。(20%強)
		坂井	繊維	・受注量の動き、円高
		奥越	繊維	・単価の下落は少ないが、受注が大幅に削減(昨年同月比65%)されており、売上の減少が著しく、経営環境が厳しい。
		丹南	眼鏡	・例年、年明けは受注が減るが、今年は消費冷え込み、円高のため生産能力の5割程度。
		丹南	眼鏡	・マスコミの過剰な報道により、消費マインドが冷え込んでいる。
		福井	金融	・取引先企業の経営状況について、原材料価格高騰による収益悪化から、売上高・受注量の減少による収益減少に移っており、資金繰り悪化が顕著となっている。 ・県制度融資や保証協会融資に係るセーフティネット貸付の利用が増加していることから、3カ月前と比べて景気は悪くなっていると感じる。
		福井	金融	・売上の減少している先が増加、収益力が低下しており、営業損失を計上している先が増加している。
		坂井	非鉄金属	・受注量、販売量が前年同期に比べ、大幅に落ち込んでいる。
		福井	運輸	・荷動きが12月に急落。1月になっても同じ状況。 ・円高の影響もあり、特に貿易貨物の落ち込みがひどい。
		嶺南	運輸	・貨物量が減少しており、特に、中京圏からの貨物の落ち込みが大きい。
		坂井	一般機械	・4月以降の見積り案件が極端に少ない。 ・大手企業の生産が低減しているため、他の企業も設備投資を様子見している。
		福井	一般機械	・為替変動(円高)
		奥越	電気機械	・昨年より増産投資を行い6月以降順調に右肩上がりで推移していたが12月より低下している。全体の不況のあおり。
		嶺南	電気機械	・受注量、販売量、在庫量の様子 ・為替動向 ・取引先、購入先の信用状況
		丹南	電気機械	・受注が減少。
		福井	鉄鋼	・11月より受注量は前月比で80~70%ずつ減少。このため、1月は11月と比べて半減の状況。 ・今後の鉄鋼の価格の先安が必至で、在庫損が予想される。
		福井	IT関連	・3月期まで多くの取引先において予算が凍結されている。 ・商談の結論時期が延びている。

現状	分野	地区	業種	理由
	企業 動向	坂井	IT関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大手企業からの受託業務が年度内（2～3月）で終わっている。</li> <li>・特に製造業や金融業からIT担当の派遣社員が戻され、その後の受注がない。</li> </ul>
		丹南	伝統工芸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注が減少している。ただし、販売価格に変動はない。</li> </ul>
		丹南	伝統工芸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注が減少している。</li> </ul>
	雇用	嶺南	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者の増加、求人数の減少。</li> <li>・周辺企業で、受注の減少に伴う完全定時操業、一時休業が見られる。</li> </ul>
		福井	高校就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奥越の事業所でも生産調整を行っているところが出てきていると聞いている。</li> </ul>
		丹南	大学就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人のための来学者数</li> </ul>
		福井	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人数、雇用形態の動向から。</li> </ul>
		福井	就職情報誌編集者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人数の大幅減少</li> </ul>
		奥越	自治体労働政策担当課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の主要企業で製造ラインの一部休止や従業員を休ませている日数が多くなっている。</li> </ul>
		丹南	自治体労働政策担当課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有効求人倍率・離職者数・企業の業況等から。</li> </ul>

### 3. 判断理由

#### (2) 景気の先行き判断の理由

先行き	分野	地区	業種	理由
やや良くなる	家計 動向	奥越	特産品等販売店	・今後、観光シーズンを迎え、観光客（来客）数の増加、販売品の充実による販売高増加が期待される。
		福井	百貨店	・全体的には悪くなると思うが、富裕層の中でも上位の顧客は消費を我慢しなくなると思うため。
		福井	居酒屋	・3月に向けて、入社・転勤など人の動きがあり、歓送迎会による来客数の増加が期待される。
		福井	割烹	・3～4月には企業の歓送迎会があると予想されるため。
	企業 動向	奥越	電気機械	・2月受注数は増加傾向にあるが、3月の受注数の入りは未だ不確定のため、2、3月を平均すると横ばい傾向と見ている。在庫は掃けている。
		丹南	眼鏡	・3～4月は、春の商戦時期に向けて、いくつかの企画を提案されている。
		福井	繊維	・新商品のピックアップ数が多くなってきている。従来品は変化ないと考えられるが、新しく開発した商品がアップしていくと考えられる。
	雇用	福井	就職情報誌編集者	・春に向けて新規求人の増加が見込まれる。
変わらない	家計 動向	福井	飲食店	・特に良くなる要素なし。現状が1年程度は続くと思われ。
		福井	飲食店	・競合店の出店が加速し、客足が分散されてきている。
		丹南	小売販売店	・市場そのものが縮んでいるように感じる。 ・問屋から同業者の情報が伝わってこないこともあり、先行きが見えない。
		福井	百貨店	・必要に迫られて（入卒対応スーツなど）の購入はあるが、買い控えは続くと思う。
		福井	百貨店	・食品は毎日の生活の中で必要なものであるため、大きく変化することはないが、高額商品の伸び率に期待が持てないため。
		奥越	ドラッグストア	・景気が短期間で劇的に好転することは考えられないため。
		坂井	繊維	・雇用情勢の悪化や消費マインドの低迷が続く。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック	・住宅の先行きは見えず、車両や家電等も同様に先が見えないから。
		丹南	電気機械	・良くなる要素が見当たらない。 ・むしろ、一旦下がった原油などのコストが上がることを懸念。
		福井	鉄鋼	・5～6月に入らないと先安を見込んだ需要の停滞が終わらない。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・今回の不況は各企業とも長期化を覚悟して在庫調整等を行っている。

先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	家計 動向	奥越	商店街	・買い控えの傾向が続いており、景気が劇的に回復するとは思えないため。
		福井	ショッピングセンター	・円高、株価の低迷等により、個人消費はさらに減少すると思われるため。
		丹南	ショッピングセンター	・定額給付金が個人消費の拡大にどれだけ繋がるかが疑問。 ・年度末に向けて更に雇用が落ち込む可能性がある。 ・銀行の貸し渋り等により新規店舗の誘致が非常に困難。
		嶺南	ショッピングセンター	・衣料品、食料品の売上げが低迷しており、クレジットカードでの商品購入を控える客が多いため。
		嶺南	大型小売店	・個人収入が減少していることや、連日の景気に関するマスコミ報道のため買い控えの傾向が続くと思われるため。
		奥越	精肉販売店	・先行きが見えず、非常に不安。
		嶺南	ドライブイン	・景気低迷が続く。
		奥越	ショッピングセンター	・県内企業の業績が落ちており、今後も家計を切り詰める生活が続くと思う。
		奥越	自動車整備・販売	・景気回復につながる公共工事がなくなってきた。
		坂井	温泉旅館	・景気後退気味であり、企業成績も悪くなりつつあり、バブル崩壊後に戻るような気がしている。
		嶺南	旅館	・旅行会社は、半年先の企画を考えて、パンフレットを作っているが、その単価が下落気味で、団体等の先行予約の状況も芳しくない。 ・4月以降の市場にあった商品作りを、今考えている。
		福井	ビジネスホテル	・出張回数の減少があるのではないかと考えている。 ・特に、自動車産業関係者や電機関係の出張客が減るのではないかと考えている。
		福井	ビジネスホテル	・現状がかなり厳しい状況であり、先行きの見通しもなかなか見えないが、今より悪くなるスピードは減速するであろうと考えている。
		坂井	土産品等販売店	・食事予約など、これまでは4～6か月前に手配があったが、昨年11月頃から手配が遅くなり、1週間や2、3日前の手配が多くなり、2～3か月先の状況がわからない。
福井	タクシー運転手	・会社の経営が良くなる方向には行っていないと思われ、経費削減の一番のターゲットはタクシー関係である。給与も上がらない今、タクシー利用者が今後増えるとは考えにくい。大変厳しい状態が今後も続くと考えられる。		

先行き	分野	地区	業種	理由
	企業 動向	嶺南	電気機械	・先行きが良く見えない。3月の期末には更に各メーカーの在庫調整があると予想。
		福井	不動産	・法人関係の単価及び件数が減少するものと思われる。
		福井	化学・プラスチック	顧客の稼働率の回復も先が見えないため、在庫削減が進まない。少なくとも、2009年度中は苦戦が続くのではないかと。
		福井	薬品	・販売数量の減少、発注元の内製化の拡大等のマイナス要素が考えられ、影響が深刻化することが懸念される。
		嶺南	運輸	・企業の生産動向は今後も低調であると思われるが、燃料費が下落したため、運賃の引下げにより、離れていった荷主が戻ってくる可能性がある。
		福井	非製造業	・企業倒産は引き続き高水準で推移しており、企業間の信用の一層の悪化が懸念される。 ・足元の好材料も現段階では見当たらず、中小企業の資金需要が増加する年度末にかけて、さらに景気動向は悪化すると思われる。
		福井	金融	・自動車、電子機器に関連した企業で生産調整、雇用調整が進んでいる。
		嶺南	電気機械	・先行きが見えないというのが正確なところ。3月の期末は更に各メーカーの在庫調整があるものと予想。
		丹南	鉄鋼	・金融危機による世界的な景気悪化で製造業を中心に雇用情勢は急速に悪化し雇止めや解雇、内定取り消しといった深刻な社会問題が生じている状況の中で、刃物業界にもその影響が出てくるものと懸念される。
		丹南	伝統工芸	・消費の落ち込みにより、百貨店の購入減、業務用の受注減といった影響を懸念。
	雇用	嶺南	大学就職担当者	・就職活動で、企業等と直接接触する学生が増え、その採用動向を実感することが見込まれるため。
悪くなる	家計 動向	福井	コンビニエンスストア	・競合店の出店
		坂井	衣料品販売店	・アメリカの次はヨーロッパに不安が出て、春～夏が世界経済の大底だと感じている。ただし、オバマ大統領の100日政策で景気が変わるのではないかと。 ・どちらにしろ2009年は自営業にはきびしい1年になる。
		嶺南	自動車整備・販売	・判断は対前年との比較の中で全く状況が激変し悪化している。特に個人消費が低迷（先行き不安感）している。
		嶺南	土産品等販売店	・バスツアーが前年に比べ集客状況が悪い。 ・休憩に立ち寄るバスの数も減少。
		坂井	居酒屋	・1月は例年並みだったが、世間がこれだけ騒いでいると、さらに悪くなると思われる。
		丹南	美容室	・昨年秋以来、お客様の財布のひもが固くなってきたと感じる。 ・派遣切りや大企業の業績悪化などの報道が消費者心理を冷やし、景気見通しを暗くしているように感じる。
		丹南	菓子製造・販売店	・菓子業界では3月まではイベント等があるため景気後退の影響を受けることは少ないのではないかとと思うが、それ以降が心配である。
		福井	福祉サービス	・利用者やそのご家族の先行きに対する不安感が高まっているように感じる。

先行き	分野	地区	業種	理由
	家計 動向	坂井	旅行代理店	・先行きが不透明な景気状況の下では、購入対象は生活必需品のみになり、旅行商品などの嗜好品は贅沢感覚でとられ、後回しになる。余剰分は貯蓄に回り、消費の縮小とともに、景気は停滞すると思われる。
		福井	旅行代理店	・メディアや顧客から景気が悪くなるという話を聞く。
		嶺南	タクシー運 転手	・世界的不況で景気がすぐに良くなるとは考えられず、政府の景気対策もすぐには効いてこないと思われる。
		福井	商店街	・イベントなどで来客数が増加するが、それが売上げに結びつかない。また、客単価が大きく下がり商品構成に苦労している。
		丹南	商店街	・売上げはさらに減少すると思うから。
		嶺南	商店街	・大企業でも売上げが減少、利益減の状況の中、消費マインドはさらに低下する。
		嶺南	商店街	不景気の報道が多く、消費がますます冷え込むと思う。
		福井	ショッピ ングセン ター	・雇用問題をはじめ、政治不安、選挙動向など全てがマイナス要素ばかりであり、マスコミ報道がそれに輪をかけているから。
		坂井	ショッピ ングセン ター	・収入、雇用が安定しない限り景気は回復しないと思われるため。
		奥越	ショッピ ングセン ター	・市場の動向等から見て。
		丹南	スーパー	・地場産業の落ち込みが懸念され、その影響による買い控えが春先まで続きそうな状況で、個人消費が冷え込むことが予想される。
		福井	スーパー	・派遣社員の解雇や仕事がないことにより、収入が減ったことをよく耳にするようになったため。
		福井	家電量販店	・欲しくても買えないという客の様子が伺える。価格を下げて販売したいが、メーカー側に価格を下げられる商品がない。
	嶺南	家電量販店	・マスコミの報道等により買い控えの傾向が続くと思われるため。	
	企業 動向	坂井	一般機械	・景気が良くなる要素が見えない。 ・政治が産業を見ていない。
		福井	IT関連	・来期（4月以降）まで様子見の感がある。特にIT投資は必要性の高い案件を選別する傾向にある。
		坂井	IT関連	・4月以降、予算をカットしたり、事業を見合わせたりする企業が多く、仕事が取れなくなってきた。
		嶺南	化学・プラ スチック	・受注量の減少と販売価格の下落が進む。
		丹南	眼鏡	・オンリーワンとか差別化商品などが通用せず、今後2～3ヶ月は、受注が一気になくなっても不思議ではない。
		丹南	眼鏡	・政局が不安定で、買い控えが長引く。
奥越		繊維	・自動車関連の落ち込みが厳しい。 ・頼みの輸出関連も円の独歩高が続き、さらに苦戦が続きそうで、受注面での先行き不透明感がさらに強まりそうな気配。	
嶺南		建設	・公共工事の発注減少により、仕事量が減るため。	
坂井	非鉄金属	・受注量、販売量の落込みが予想される。 ・底が見えない状況である。		

先行き	分野	地区	業種	理由
	企業 動向	福井	商社	・取引先の工場で、生産調整のため、休業日が多くなってきている。
		丹南	伝統工芸	・世界同時不況が今後さらに悪化すると思われる。
		福井	運輸	・先が読めない状況。円高になれば、さらに悪くなる。
	雇用	嶺南	労働相談員	・受注の減少が続く。
		奥越	高校就職担当者	・全ての事業所というわけではないと思いますが、今の雇用情勢等を考えるとやはり難しいのではないかと思う。
		丹南	高校就職担当者	・最悪の状況を想定し、対処すれば、慌てずすむから。
		福井	大学就職担当者	・会社説明会の参加申込キャンセル
		福井	労働相談員	・受注の急激な減少。減産に伴う一時帰休、雇用調整が増加
		福井	就職情報誌編集者	・3月末の雇用調整。給与カットによる購買意欲の低下
丹南	自治体労働政策担当課	・企業からの聞き取りによると、大企業では3月まで在庫調整が続くため、生産は大きく減少する見込み。この間、更に派遣社員を中心に離職者が増加する可能性が大きい。中小では、生産の見通しが立てられない状況である。		

## 4. 参 考

### (1) 調査対象の構成

調査対象	人数
<b>家計動向関連</b>	<b>54</b>
<b>商店街、小売店</b>	
商店街関係者	5
小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>	
売場主任・店長・従業員	11
<b>スーパー</b>	
店長・従業員	4
<b>家電販売店</b>	
経営者・店員	2
<b>コンビニエンスストア</b>	
エリア担当	2
<b>ドライブイン等</b>	
経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>	
レストラン、ファストフード等営業担当・スタッフ	4
居酒屋等経営者・店長・スタッフ	4
<b>その他サービス関連</b>	
自動車販売・整備業経営者・従業員	2
美容室 経営者・従業員	1
福祉施設 経営者・従業員	1
<b>観光関係</b>	
旅館関係者	2
ビジネスホテル関係者	2
旅行代理店経営者・従業員等	2
タクシー運転手	2
<b>企業動向関連</b>	<b>34</b>
<b>製造業経営者・従業員</b>	
繊維工業	3
眼鏡工業	3
一般機械工業	3
電気機械工業	3
化学・プラスチック工業	3
鉄鋼業	2
伝統工芸関連	2
商社	2
食料品製造業	2
その他製造関連	3
<b>非製造業経営者・従業員</b>	
IT関連	2
金融機関	2
建設・不動産	2
運輸	2
<b>雇用関連</b>	<b>12</b>
自治体労働政策担当課	2
労働相談員	2
学校就職担当者	4
ジョブカフェ担当者	2
就職情報誌編集者	2
計	100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3カ月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)